



慶應義塾大学奇術愛好会

～ご挨拶～

こんにちは。

私達慶應義塾大学奇術愛好会は部員総勢 80 名を越えるサークルで、部員各々がマジック、ジャグリングに日々熱心に取り組んでいます。主な活動としては学園祭や発表会など大学内部中心の活動だけでなく、**一般の方々から依頼を受けてプライベートパーティーから老人ホーム、幼稚園などで披露させて頂くなど幅広い活動が特徴です。**目の前で起こる不思議な世界をどうぞお楽しみ下さい。



【松野正和のプロフィール】

商学部3年。大学入学時、先輩から披露された生のマジックに感動し、マジックサークルに入部。現在では代表となりサークル内をまとめ上げるとともに、地域のお祭りや企業の親睦会、チャリティーパーティーなど様々な場所でのパフォーマンス活動に励む。水晶玉を用いた美しくもダイナミックなパフォーマンスを得意とする。

【石垣奨太のプロフィール】

文学部2年。小さな玉を用いて行うステージマジックを得意とする。「まだまだ経験の浅い若輩者ですがご覧頂くお客様に不思議、驚き、そして笑顔をお届けできれば何よりの幸いです。」



【マジシャンくっぴのプロフィール】

商学部3年。14歳でプロのマジックを生で見たことからマジックに興味を持ち、高校に入学後奇術部に入部。本格的にマジックを学び始める。お客様の目の前で行うクロスアップマジック、50人程のサロンスタイル、数百人規模のステージマジックやジャグリングまで幅広いパフォーマンスをこなす。高校時代には単身で二月間アメリカに渡り、ストリートマジックのチップのみで生活を送る武者修行を行った。多くの経験で培った軽快なトークと若手トップクラスの安定した技術で「感動」をテーマにした、お客様との一体感を大切にしたいショーを行う。東京都公認パフォーマー「ヘブンアーティスト」

